

THOMAS MAYER

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- German economist, who was chief economist of Deutsche Bank (2010-2012)



Topics

- Economics
- Finance
- Politics

Thomas MayerはFlossbach von Storch Research Instituteの創設ディレクターでありCFSのシニアフェローです。シニアフェローとして、ヨーロッパの金融統合と現在の金融市場の問題に関する研究に携わっています。彼はまた「お金の順序で」CFS講義シリーズを開催しています。

2010年から2012年の間に、ドイツ銀行グループのチーフエコノミストおよびドイツ銀行リサーチのヘッドを務めました。2002年から2009年まで、彼はロンドンのドイツ銀行の主任ヨーロッパ経済学者であり、世界銀行のグローバル経済学グループの共同責任者でした。マイヤーは2002年にドイツ銀行に入社する前は、フランクフルトとロンドンのゴールドマン・サックス(1991-2002)、ロンドンのサロモン・ブラザーズ(1990-91)に勤務していました。

彼は以前、ワシントンDCの国際通貨基金(1983年-1990年)とキール世界経済研究所(1978年-82年)で役職を歴任しました。1982年に、彼は博士号を取得しました。キール大学で経済学の博士号を取得し、2002年からCFA憲章を取得しています。

Mayerは、国際的およびヨーロッパの経済問題と彼の最初の本「ヨーロッパの未完成通貨：ユーロの政治経済学」に関する多数の記事を発表し、ヨーロッパの通貨同盟の歴史的背景とその現在の危険性を考察し、レスキュー。